



勝間田っ子



<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>

人を笑顔にする算数「思いやり算」

6月12日(月)の全校児童朝礼で、『人を笑顔にする算数「思いやり算」』の話をしました。

「思いやり算」とは… 右の図のように、「たす(+)、ひく(-)、かける(x)、わる(÷)」の四則計算に、「助け合う(+)、引き受ける(-)、声をかける(x)、いたわる(÷)」の4つの意味をもたせたものです。これは、私が作ったものではありません。今から10年ほど前に AC ジャパンのコーマercialで流れていたものですので、覚えていらっしゃるのではないかと思います。(コーマercialでは、÷は「分け合う」でした。)

子どもたちには、この「思いやり算」について、以下のような説明をしました。

+	たす	けあう	
-	ひき	うける	
×	こえ	をかける	
÷	いた	わる	

『みなさんは、毎日算数の勉強をしていますが、中には、計算が得意な人もいれば、苦手な人もいないのではないかと思います。でも、計算が得意な人でも苦手な人でも誰にでもできる、人を笑顔にする算数「思いやり算」というのがあるので、今日はその紹介をしたいと思います。(ここで上の図を、リモート放送の画面で提示しました。)

たす (+) は、「助け合う」ことです。一人よりも二人、二人よりも三人と、力を合わせ協力することによって、大きな力が発揮されます。

ひく (-) は、「引き受ける」ということです。困っている人のちょっとした仕事を引き受けてあげると相手は喜びます。相手の喜びが感じられれば、引き受けた人も喜びを感じると思います。

かける (x) は、「声をかける」ということです。挨拶も含めて、優しい言葉をかけることによってお互いの心が一つになれます。

わる (÷) は、「いたわる」ということです。「いたわる」とは、相手のことを考えて親切にするという意味です。「いたわる」ことによって、相手の心が和みます。同時に笑顔もたくさん見られるようになります。

一人一人がお互いを認め、お互いを大切にできるようになるといいですね。ぜひ「思いやり算」の心で過ごしていけるように努力してみましょう！そのことにより、すべてのお友達が楽しい学校生活をおくることができ、この勝間田小学校が「笑顔いっぱい(勝間田小の学校教育目標)」になれば、どんなに素敵なことだろうと校長先生は考えています。

リモート放送での朝礼であったため、児童の反応は分かりませんでしたが、少しでも児童の心に響き、実践しようとする子どもたちが増えてくれることを願いながら、私の話を終えました。

子どもたちは、大人の行動や姿から人を思いやる気持ちを学びます。私たち大人が、周りの人を思いやり、敬う気持ちをもって行動すれば、子どもたちは自然とその行動を真似しようとしてくれます。まずは周りの大人が、率先して、この「思いやり算」を実践していきたいものです。ご協力をよろしくお願いいたします。

😊 お世話になりました! ~田植え体験学習~ 😊

5月30日(火)、5年生が「田植え体験学習」を行いました。3年前までは、校内で「バケツ稲づくり」を行っていましたが、保護者様のご厚意により一昨年度から役場近くの田んぼをお借りしながら、米作り体験を行っています。今回初めて田んぼに入るといって児童も多くいて、田んぼのヌルヌル感や動きにくさを体験しながらも、最後まで一生懸命に田植え活動を行うことができました。今回の学習にあたっては、準備から当日の指導まで、「勝央カーブの会」のみなさんにずいぶんとお世話になりました。ありがとうございました。今後は稲の生長を時々観察しながら、秋に稲刈り等を行っていく予定です。



4年ぶりのフリー参観日

6月16日(金)の参観日に、お忙しい中、たくさんの方々にご出席いただき、大変ありがとうございました。今回の参観日は、4年ぶりに実施する「フリー参観日」ということで、授業の時間だけでなく、休み時間や給食時間、清掃時間等の様子も見ていただけたのではないかと思います。

また、3時間目には全校で「人権・平和集会」を実施しました。前半の「人権集会」では、これまで委員会で取り組んできた「あいさつ運動」の振り返りを行ったり、「ふわふわ言葉・チクチク言葉」についてのアンケートを基に、言葉について全校で考えたりしました。後半の「平和集会」では、広島への修学旅行を終えた6年生が、自分たちで調べたことや見聞きしてきたことを基に、「戦争の恐ろしさ」や「平和の大切さ」などについて、堂々とした態度で、下級生にしっかり伝えることができました。



勝間田高校との交流

サツマイモの苗植え(1年生)

6月5日(月)、勝間田高校の生徒と勝間田小学校の1年生が、一緒にサツマイモの苗を植えました。コロナ以前には毎年行っていたこの活動ですが、ここ数年は一緒に活動することが難しい状況でした。今年度は、すばらしい天候の下、勝間田高校生に苗の植え方を教わったり、楽しく会話をしたりしながら、活動ができ、ほんとうによかったです。秋にはまた高校生と一緒に、収穫をする予定です。1年生は今からとても楽しみにしています。



森林学習(5年生)

6月22日(木)に、5年生が勝間田高校森林コースの生徒と一緒に「森林学習」を実施しました。当日は、あいにくの天候ではありましたが、勝間田高校の演習林(津山市加茂町倉見)にて、高校生による樹木の紹介や火起こし体験、チェーンソーによる倒木デモンストレーションなど、盛りだくさんの活動を体験することができ、参加した5年生は大喜びでした。勝間田高校の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

